講義名	経営戦略論Ｂ			授業形態	
担当教員	青木　崇	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 ３時限		
		単位数	2	履修開始年次	２年生	ナンバリング・コード	STG280

主題と概要

経営戦略論Bは経営戦略論Aの発展的な内容として学習します。具体的には経営戦略論における概念と研究者の考え方を紹介し、特徴について説明します。例えば、アンゾフ、ポーター、コトラーの考え方、ケイパビリティ学派の紹介、ミンツバーグの創発的戦略などについて取り上げます。学術的な経営戦略論の考え方を理解しながら企業の経営戦略を取り上げて考えていきます。
企業は経営戦略を策定して様々な事業を行っています。マクドナルド、モスバーガーは同業他社ですが、経営戦略は同じではありません。スターバックスコーヒー、ドトールコーヒーはカフェ業界としては競合他社でも両社は異なる経営戦略を実行しています。ユニクロとしまむらのケースも同様です。ネットショッピングのSHEIN（シーイン）、GRL（グレイル）、ZOZOTOWNにしても同様です。このように業界が同じでも企業を取り巻く経営環境と経営資源が異なるので経営戦略は変わってきます。それではどのような経営戦略論的に特徴ある違いをつくっていくのでしょうか。千葉県浦安市舞浜にあるディズニーリゾート周辺には複数のホテルがあります。利用者側とホテル側で考えた場合、どのようなことがいえるのでしょうか。経営戦略論Bはこうしたケースを経営戦略論的な観点から検討して学習していきます。

到達目標

1.経営戦略論の基本的な概念、ツール、フレームワークについて説明することができるようになる。
2.企業の経営戦略の特徴についてケーススタディとして考察することができるようになる。
3.企業の経営戦略の課題について考察し、説明することができるようになる。

提出課題

授業中、授業の復習、学習理解度を確認するので確認テストを何回か実施します。
授業中、レポート課題を課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

確認テストの解説は授業中に行います。
レポート課題は授業中に講評します。
質問があれば個別に学生にメールで回答します。

評価の基準

確認テスト20%、レポート課題30%、定期試験50%で評価します。

確認テストは授業内容を復習しているかどうかを評価します。
レポート課題は出題について情報収集して考察しているかどうかを評価します。
自身の見解、引用の出所、参考文献の明記が必要です。

到達目標を達成しているかどうかを見て評価します。

履修にあたっての注意・助言他

学ぶ姿勢で受講してください。
教員には聞こえないからといって私語をしないでください。
スマートフォンで遊ぶことがないようにしてください。
特別な事情を除いてイヤホンは外して受講してください。
無断で写真撮影、録画、録音をしないでください。
日頃から新聞やニュースを見て問題意識をもつようにしてください。

教科書

・使用しない。				

参考図書

・『マンガ　経営戦略全史（新装合本版）』。	三谷宏治	日本経済新聞出版	2090	9784296116522
・『経営戦略入門〈第2版〉』。	井上善海・大杉奉代・森　宗一	中央経済社	2420	9784502421310
・『経営戦略大事なところだけ事典―たったの7時間で丸わかり!―』。	中川功一	日本実業出版社	1760	9784534060785

その他

講義形式としてパワーポイントを使って説明します。
パワーポイントの授業資料はキャンパスクロスに配信する予定です。
振り返りシートは授業内容の理解度を確認するので毎回提出してください。

授業計画

第1回　ガイダンスと経営戦略論の考え方
【予習】シラバス、講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第2回　企業理念と企業の役割と経営戦略
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第3回　競争とは何を意味するのか
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第4回　戦略経営の父、アンゾフの紹介
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第5回　アンゾフの成長マトリクスと事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第6回　コトラーの『マーケティング・マネジメント』の紹介
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第7回　コトラーの市場地位戦略と事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第8回　ポーターの3つの競争戦略と事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第9回　ポーターのファイブフォースと事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第10回　業界の実態と製品ライフサイクル
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第11回　製品ライフサイクルの事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第12回　プロダクト・ポートフォリオ・マネジメントの事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第13回　ケイパビリティ学派の経営資源の概念
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第14回　VRIO（ブリオ）フレームワークの事例
【予習】講義資料を通読し、全体像を押さえる（120分程度）
【復習】わからなかった箇所や理解を深めたい箇所について書籍などで調べる（120分程度）

第15回　ミンツバーグの創発的戦略の意味

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

経営戦略論Bは商学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）で示す以下の項目を目的として開講します。

（共通）
各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識を身につけ、これをもとに、企業マネジメントに関する問題探索、課題提案ができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

全体または個別に連絡を行う際はマイクロソフト・チームズのチャットを活用することがあります。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし。

備考